

西条

June
2009

No.387

6



336A地区
2R-4Z

Saio Lions Club



2008~2009年度▶

国際会長プログラム

-We Serve- われわれは奉仕する キーワード：奉仕で奇跡を (Miracles Through Service)

336A地区ガバナーズスローガン

叡智と勇氣・誇りをもってウィサーブ キーワード：和の心

クラブ会長スローガン

未来のために WE SERVE キーワード：健康な心

【 一年を振り返って 】

第48代会長 寺川治美



第48代西条ライオンズクラブ会長を無事終える事ができ、今はホット一息就いております。執行部の方々を始め、副会長・各理事の皆様、更にはクラブ会員の皆様方のご支援、ご協力があったればこそ1年間無事に終える事が出来、又1年間貴重な経験をさせて頂いたことを深く感謝申し上げます。今年度は「未来の為にウィサーヴ」又「健康な心」をキーワードにしてクラブ運営を心掛けて参りました。

先ず夏期YE生派遣では、オーストラリアに2名派遣し、市民講座では元読売巨人軍投手、桑田真澄氏を講師に招き「夢への挑戦」と言うテーマで講演を開催致しました。又少年軟式野球大会の昼食作りを行い大会のお手伝いをさせて頂き、又餅つき奉仕・献血奉仕と言った継続事業も行いました。又少しずつ定着している産業フェスティバルへの出展をし、西条ライオンズクラブのPR活動を行うと共に、事業資金の獲得も行いました。

ライオンズクラブメンバーを取巻く環境も厳しくなっております、新会員の入会不足また退会者の発生、これから当クラブも50周年を迎えるに当たりどの様にして会員を維持し、クラブを継承して行くかが課題ではないかと思っております。

西条ライオンズクラブが末永く続いて行きます様に祈念して終わりとさせて頂きます。一年間ほんとうに有難う御座いました。

【 最終例会を終えて 】

幹事 盛實正人



寺川会長の『未来のために WE SERVE』のスローガンのもと、幹事を務めさせて頂きました。この間、会員の皆様のご協力のお陰をもちまして、例会・理事会が円滑に運営され、最終例会を無事迎えることが出来ました。心より厚く御礼申し上げます。

今振り返ると、入会4年目の私に幹事が務まるのか不安でしたが、真摯で心温かい寺川会長をはじめ、経験豊かな五役に恵まれ、最後まで職務を全うすることが出来ました。52回に渡る五役会を終えた今、寺川会長のもとで幹事ができて大変嬉しく思います。

ただ、途中入院をして皆様にご迷惑をおかけしたり、例会での幹事報告が笑いも無く淡々と進行したことはとても反省しています。

最後に、これからの次年度寺尾会長・執行部のご活躍をご祈念し、お礼とさせて頂きます。1年間本当にありがとうございました。

【 一年を振り返って 】

会計 藤田公道



この話は「トビ魚の刺身」から始まりそうである。“知る人ぞ知る”。で、昨年新旧5役、並びに予定者と高知の年次大会に行き、その晩明比紳一郎さんのセットで夕食&発起会を行った。その時の料理にトビ魚の刺身がテーブルの上に登ったのである。同行の頭数とお皿が一致せず、一人に一切れ当るか否かという量であった。それから約1カ年が経とうとしている。小生も当クラブに入って20年が過ぎました。その中、会長も経験し、今度2回目の会計を致しました。色々な会合に出席致しましたが、年度始めゾーンレベルの会合(於~ホテルユニバース)に出席した時、会長、幹事と順次各々のメンバーに質問、返答、次は会計の番、4クラブの中で第1番に当るのが西条、会計の事についてZCより諮問。トランプゲームの様に「パス」と先ず答えました。予算組み支払い等など全て任せてあるのに内容など質問されても判るはずがない。

こういう様な会計ですがクラブにあっては三役、五役と言って重要なポストにあります。気楽に1カ年過ぎようとしておりますが本年は東予、小松、新居浜の周年行事、坂出、岡山の地区・複合と土日を返上して西へ東へと行って参りました。残す所、決算報告のみとなりました。メンバー諸兄1カ年有難う御座いました。

今年度、最終の例会が「京屋旅館別館 歓喜庵」にて開催されました。会場となった建物は、新しく建てられたばかりで大変趣きがあり、石鎚の山々に囲まれた荘厳な雰囲気とぴったりのものでありました。「道前太鼓」でオープニング、やれやれと笑う寺川執行部と、いよいよと顔をひきつけて気合充分の寺尾執行部、そのどちらにもクラブメンバー一同大きなエールを送りました。



クラブアワード表彰

（順不同、敬称略）

- 地区役員功労賞 瀬川大秀（2R会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員）
- 100%純出席賞 明比紳一郎・伊藤修一郎・加藤 茂・國田経仁・近藤嘉博・清水泰雅
塩崎己年夫・仁後真貴雄・高木和幸・高橋 学・土居恵三・花山志郎
原 育雄・日吉洋二・松浦 裕（以上15名）
- ツイスター協力賞 十亀興美・加藤 茂・伊藤隆治
- MJF賞 松浦 裕
- 委員会特別功労賞 青少年指導委員会
- 委員会功労賞 青少年指導委員会（年間委員会出席率 94.3%）
環境保全・保健福祉委員会（年間委員会出席率 93.8%）
- ゴルフ部功労賞 日吉洋二
- スポーツ同好会功労賞 仁後真貴雄
- 2メンバーシップ賞 加藤 茂 ・ 徳増達史
- 25年間在籍賞 野田明利



また会う日まで



純出席100%賞受賞メンバー



MJF賞受賞

新旧執行部一同



キーの伝達式



■ 委員長～1年間を振り返って（後編）～ ■

会 員 委 員 会 「1年間を振り返って」

全国的に経済の変化に伴う会員数の推移は顕著になっている中で、当クラブにおいても今期は経済危機の逆風の中での会員増強でした。皆様のご協力で、純増はできませんでしたが、著しい退会者もなく、何とか今期も終了いたしました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



委員長 瀬川大秀

次期への申し送り事項といたしましては、

- 1) ライオンズクラブの活動を理解している人の招聘。
- 2) 退会者を少なくする努力など、皆様の気配りをお願いいたします。

青少年指導委員会 「1年間を振り返って」

青少年指導委員会の一年間を振り返りまして、まず一緒に活動しました委員会メンバーの皆様には厚くお礼を申し上げます。また、会合には殆ど出席いただきました、執行部の皆様、その他のクラブメンバー、たくさんのLLの方々のご協力をいただきました。平和ポスター、少年野球の1000人分のカレー作り、身の丈以上のことと思われた桑田真澄氏講演会、どのアクティビティーも市民の皆様喜んでいただくことができ、行き当たりばつりのことも少なからずあったもののほぼ成功裏に終えることができました。



委員長 野間賢次郎

カレー作りにつきましては毎年、恒例行事になりつつあるものの、本年度は昨年の約1.5倍、約1000人分をひうち球場、クラレ球場、ルネサスグラウンド、西条小グラウンドの4ヶ所でおかわり自由で販売いたしました。炊き出しは近藤L中心に、カレーはLL中心に西条小学校を本部として各球場との連絡を密に取りながら運搬しました。子ども達が「おいしい、おいしい」と言って2杯、3杯おかわりする姿を見てそれまでの疲れも一気に吹飛び、充実感を味わうことができました。

桑田真澄氏講演会は事務所との連絡がなかなか取れず、本番まで決まっていなかった内容も多くありましたので不安な気持ちで一杯でした。しかし本番4～5日前にチケットは完売し、当日お客様が実際にどんどん入場する光景を目の当たりにしながら、不安な気持ちもなくなりました。また、お客様が帰り際に「良かった！」と言いつけている姿を見て、ほっと胸を撫で下ろしました。偶然にも桑田氏の母校であるPL学園と西条高校が選抜大会初戦で顔を合わすという事も起こりました。

最後になりますが、3つのアクティビティーのうち2つは一週間という日程の中で行われるという超ハードスケジュールになりながらも、文句ひとつ言わず、一生懸命ご協力していただいたメンバーの方々に心からお礼を申し上げます。



■ 委員長～1年間を振り返って（後編）～ ■

環境保全・保健福祉委員会 「1年間を振り返って」



委員長 伊藤 稔

早いもので1年が過ぎ去ろうとしています。なんと時の流れの速いことか……。思い起こせば、今年の春過ぎた頃だったと思いますが、寺川会長の突然のご指名により環境保全福祉委員会に留年し委員長をしてください。と突然言われ、無い髪がますますなくなるかと思うような衝撃でした。

果たして私に勤まるのかなと自分自身不安でした。会長が、頼んだよ。と言われ、どう返事をかえしていいのかとと思っているうちにいつのまにか自分も「はい。」とってしまったのです。すぐさま前任の委員長のところまで行って何をどうしたらよいのか聴きに行きました。

いろいろアドバイスを下さいました。1年間の行事は、春の早朝清掃奉仕活動から始まり、すがすがしい朝の空気を吸いながらなんとか終わりました。その次は、正月開けの餅つき奉仕活動でした。お子さんやお年寄りの喜ばれる姿を見て、してよかったと毎年思うのでした。最後は、春の献血奉仕活動でした。200人目標には、到達できませんでしたが、来られた方は気持ちよく、感謝の気持ちでいっぱいになりました。1年間、事務局の益田さん、ライオンズの雄（ゆう）の原さん、そして、山本副委員長、そして、委員会の皆さん本当にお世話になりました。ご協力ありがとうございました。



PR・広報委員会 「1年間を振り返って」



委員長 近藤基弘

1年間の活動は12回の会報誌の発刊につきます。言葉では簡単ですが、なかなか気を抜くことのできない委員会だったように思います。クラブの歴史を綴って行くという責任を感じつつスタートしたはずでしたが、途中中だるみあり、体調不良ありと、いろいろな方に助けられながらも当初の予定通りの発刊が実現できましたことに、厚く厚く感謝申し上げます。次年度、広報委員長を務められる方には健康には十二分に注意し、また助けてもらう時は存分に協力してもらって、精神的にも追い詰められないように（?!）お願いしたいと思います。事務局の益田さんにも大変御世話になりました。また来年も、今年度同様に協力してあげて下さい。12ヶ月分の会報誌を自分へのご褒美として委員長退任のご挨拶といたします。 ～かしこ～

HP (ホームページ) がリニューアル!

西条ライオンズクラブホームページが少しだけ便利に利用できるようになりました。携帯電話からでも、クラブ行事の日程や時間・場所等が確認できるようになりました。きっと皆さんのお役に立てるはず! まずは、HPへ行って下さい。

[携帯用アドレス] <http://saijo-lions.org/i/index.htm>

ゴルフ部だより



会長取り切り戦



L. 松浦 裕

6月7日(日)滝宮 c cにおいて今年度のゴルフコンペの最終例会が、寺川会長の会長杯取りきりを兼ねて行われました。快晴微風の絶好のコンディションのもと赤石コースからスタートしました。パートナーは白石剛、加藤弘道両ライオンとオブザーバー参加の香西さんでした。1番でパーオンして2パットのパーと好スタートをきり、2番、3番で思いがけずもバーディが来て波に乗ることができて、前半を38でまわることができました。当日は理事長杯が行われたためか、アウト、インともキャディが付かず気楽に廻れたことや、滝の宮のメンバーである加藤Lの適切な(?)アドバイス、そしてなによりもライバル白石Lが手を抜いてくれたことが好スコアの大きな要因であったと感謝する次第です。午後は苦手の別子コースでしたが食事時にあまりビールを飲まなかった事も幸いして41で帰りました。結果、トータル79と久しぶりに70台を出す事ができました。(ある人にはレディースティから廻ったのではなどひどい事も言われましたが...)ともあれ今期初めての入賞は例会と会長杯のぶっちぎりダブル優勝となり、「大将」のミーティングでは美味しいビールを飲むことができました。会長以下御世話になったメンバーの皆さまに敬意を表して報告と致します。(これからも時々爆発して忘れられないよう努力するぞー)



戦いの前に仲良くパチリ



渾身の力でナイスショット~

【会長取り切り戦】

- 優勝 松浦 裕
- 2位 仁後真貴雄
- 3位 加藤加代子
-

【6月度定例会】

- 優勝 松浦 裕
- 2位 真鍋信彦
- 3位 明比紳一郎

【編集後記】

とうとう今期最終号、発刊となりました。6月はいろいろな会が多かったですね。本当に皆様大変お疲れ様でした。最終例会では新旧役員の引継ぎがなされ、それぞれの想いを胸に秘め、第49代が始まります。寺川執行部の皆様、1年間お疲れ様でした。またありがとうございました。

PR・広報委員長 近藤基弘

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館3F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 寺川治美
幹事 盛實正人
PR・広報委員長 近藤基弘
編集委員 仁後真貴雄 ・ 越智英明
木下日出男 ・ 福島 譲
伊藤隆治
例会日 第1・第3火曜日
例会場 黒猫レストラン
印刷 西条ライオンズクラブ事務局